

日程	時間	項目	発表者	欧文氏名	所属	身分	所属詳細	発表タイトル
4月18日(土)	13:00-13:30	受付						
	13:30-13:40	開会の挨拶	重田 真義	Shigeta Masayoshi	京都大学	有識者	アジア・アフリカ地域研究研究科	
	13:40-13:45	趣旨説明	三宅 理一	Miyake Riichi	藤女子大学	有識者	人間生活学研究科	
	13:45-14:15	基調講演	加藤 博文	Kato Hirofumi	北海道大学	有識者	アイヌ・先住民研究センター	構築されるエスニシティと先住民民族:アイヌ民族は歴史的にどのように形成されたのか。
	14:15-15:00	基調講演	Markos Tekle Rike	Markos Tekle Rike	エチオピア大使館	有識者	駐日エチオピア連邦民主共和国大使	Recognition of Diversity and its Contribution for Political Stability and Development in Ethiopia
	15:00-15:10	休憩						
	15:10-17:05	パネルディスカッション	早尾 貴紀	Hayao Takanori	東京経済大学	有識者	経済学部	ファラジャの投げかける問い—イスラエルへの「ユダヤ人」エチオピア移民の側面
			松本 あづさ	Matsumoto Azusa	藤女子大学	有識者	文学部	近世蝦夷地におけるアイヌと和人との関係をめぐって—和文史料からの検討—
			西 真如	Nishi Makoto	京都大学	有識者	グローバル生存学ユニット	マイノリティに関するエチオピア社会の取り組みから学べること—ジェンダー・HIV・障害の問題を切り口に
	17:05-17:15	総括	岡田 真弓	Okada Mayumi	北海道大学	有識者	アイヌ遺骨等返還室	考古学の視点から考える先住者と移住者:イスラエル/パレスチナと北海道を事例として
	17:30-17:50	ポスターセッション	三宅理一	Miyake Riichi	藤女子大学	有識者	人間生活学研究科	
	設楽 知弘		Shitara Tomohiro	毛利建築設計事務所	有識者		エチオピアにおける日本のODA学校建設案件の実態	
17:50-18:10		増田 研・柳瀬 奈保	Masuda Ken	長崎大学	有識者	国際健康開発研究科	ティグライ州都市部における望まない妊娠による人工妊娠中絶の現状:社会的弱者としての女性家事労働者の事例から	
19:30-21:30	懇親会(羊々亭)							
4月19日(日)	9:00-9:30	受付						
	9:30-9:55		村橋 勲	Murahashi Isao	大阪大学	学生	大学院人間科学研究科	長期滞留難民の生計活動と新たな葛藤—ウガンダ、キリヤドゴ難民定住地の事例
	9:55-10:20	第一セッション	浅田 静香	Asada Shizuka	京都大学	学生	大学院アジア・アフリカ地域研究研究科	ウガンダ都市部における燃料ブリケットの生産と人びとの食事および調理方法への適応性
	10:20-10:45		中澤 芽衣	Nakazawa Mei	京都大学	学生	大学院アジア・アフリカ地域研究研究科	ウガンダ南西部の都市近郊農村における生計活動の多様化と性別役割分担
	10:45-10:55	休憩						
	10:55-11:20	第二セッション	岩月 真也	Iwatsuki Shinya	名古屋大学	学生	大学院文学研究科	アムハラ語動詞*ngɾの意味と項構造について
	11:20-11:45		吉野 宏志	Yoshino Hiroshi	筑波大学	有識者	日本学術振興会特別研究員	アッレ語の重文および複文について
	11:45-12:10		吉田 早悠里	Yoshida Sayuri	名古屋大学	有識者	文学研究科	エチオピアとオーストリアのかけ橋—F.J.ビーパーの功績と遺された資料群—
	12:10-13:10	昼食						
	13:10-14:00	総会						
	14:00-14:25	第三セッション	青島 啓太・清水 信宏	Aoshima Keita	芝浦工業大学	有識者	工学部	エチオピアにおける建築及び遺産保護教育の諸問題
	14:25-14:50		清水 信宏・Ephrem Tele	Shimizu Nobuhiro	慶應義塾大学	学生	大学院政策・メディア研究科	グンダ・グンド修道院旧聖堂修復に向けた外構修復の報告と、地域の伝統建築技術
	14:50-15:15		岡崎 瑠美	Okazaki Rumi	藤女子大学	有識者	人間生活学研究科	ハラール歴史地区における邸館建築の劣化と貧困化の諸相
	15:15-15:25	休憩						
	15:25-15:50	第四セッション	有井 晴香	Arii Haruka	京都大学	学生	アジア・アフリカ地域研究研究科	エチオピア西南部マーレにおける女子教育の受容と再定位—8人の娘をもつ女性のライフストーリーを事例に
	15:50-16:15		西崎 伸子	Nishizaki Nobuko	福島大学	有識者	行政政策学類	エチオピア西南部の観光開発と地域住民～農耕民アリに着目して
	16:15-16:40		飛内 悠子	Tobinai Yuko	大阪大学	有識者	日本学術振興会特別研究員	ウガンダ北部におけるキリスト教信仰覚醒運動の伝搬過程と現在
16:40-16:55	最優秀賞授賞式							
16:55-17:00	閉会の挨拶							